

**岐阜県医薬品配置協会の献血協力活動  
不足期に年2回 今回が通算75回目  
5会場で受付者数378名、献血者数313名（協会関係者）**

発行：日本置き薬協会 事務局

都道府県の配置販売業界団体は、他の薬業関係団体よりも献血活動には熱心に取り組んでいる。中でも、岐阜県はその協力者、献血者数は常に首位にあり、それを30数年にわたり長期に継続されている。

一般社団法人岐阜県配置協会（宮島重樹会長）は、7月から8月にかけて、第75回献血事業を岐阜県赤十字血液センターなど県下5会場で実施、合計657名の協力者を受け付けた。過去の記録には、関係先への勧誘や招致などで1,000名以上を超えたこともあるとのこと。

同会では公益事業の一環として毎年、血液の不足気の2月と8月に献血協力活動を実施している。配置協会関係者での推進に取り組んでおり、今回も受付者の57.5%（378名）を会員の法人販社、配置販売業者及びその紹介者で確保した。一般の受付者は279名だった。

また献血の安定供給ならびに輸血患者への負担軽減の観点から400ml献血を主体としており、今回は献血者の97.1%に当たる528名が400ml献血。その他は成分献血が14名、200ml献血が2名だった。

	受付者数	献血者数	成分献血	400ml 献血	200ml 献血	不適格者数
合 計	657	544	14	528	2	113
（内協会）	378	313	14	299	0	65
東濃会場 （オータワ中津川店 7月22日）	93	74				19
岐阜 （岐阜県赤十字センター 7月29日）	136	120				16
中濃 （バロー関ひがし店 8月5日）	138	102				36
飛騨 （飛騨総合庁舎 8月19日）	98	88				10
西濃 （イオンタウン大垣 8月26日）	192	160				32

本件に関するお問合せ先 **日本置き薬協会 事務局**

〒332-0034 埼玉県川口市並木2-30-6 内外救急薬品内  
TEL 080-5514-7511（有馬） fax 048-251-9657